



私立短期大学図書館協議会  
関東甲信越地区協議会会報



※会報のご意見・お問い合わせ

会報担当館：実践女子短期大学図書館  
土居道子 ([tlib@jissen.ac.jp](mailto:tlib@jissen.ac.jp))

====<目次>=====

- ▼2010 (H22)年度関東甲信越地区 総会報告
- ▼2010 (H22)年度関東甲信越地区 研修会報告
- ▼『短期大学図書館研究』31号 原稿募集
- ▼事務局だより
- ▼編集後記

▼2010 (H22)年度 関東甲信越地区総会報告

■□日時 2010年5月21日(金) 午前11時～12時

■□場所 内田洋行 (東京都中央区新川2-4-7)

■□参加 出席22館(22人)、委任状提出24館、合計46館

初めに毛利会長より挨拶があり、午後開催の講演会についての紹介があった。引続き、会則第9条に基づき会長が議長となり議事が開催された。

2009 (H21)年度活動報告および決算、2010 (H22)年度活動方針(案)および予算(案)、役割分担、が提出され協議の結果、すべて原案どおり承認された。

○報告・承認事項

1. 会勢(2010年4月1日現在)60館

<入会館> なし

<退会館> 4館

東海大学短期大学高輪図書館

杉野服飾大学附属図書館

山脇学園短期大学図書館

桐朋学園芸術短期大学図書館

<館名変更>東京文化短期大学図書館(旧)

⇒ 新渡戸文化短期大学図書館(2010.4.1～)



[総会 会場の様子]

## 2. 2009 (H21)年度活動報告

### (1) 総会の開催

日 時：2009年5月22日（金）11：00～12：00

場 所：第二丸善ビル 会議室

### (2) 合同幹事会の開催

第1回（合同）	2009年5月22日（金）	第二丸善ビル
第2回（合同）	2009年7月17日（金）	文教大学湘南図書館
第3回（合同）	2009年8月4日（火）	日本体育大学図書館
第4回（合同）	2009年9月15日（火）	日本体育大学図書館
第5回（合同）	2009年11月13日（金）	日本体育大学図書館
第6回（合同）	2010年1月7日（木）	日本体育大学図書館
第7回（合同）	2010年3月8日（月）	日本体育大学図書館
第8回（合同）	2010年5月17日（月）	日本体育大学図書館

### (3) 会報の発行

第47号 2009年9月刊 総会関係

第48号 2010年3月刊 地区研修会関係

### (4) 地区研修会の開催

日 時：2009年10月16日（金）

場 所：東京ガーデンパレス 平安

参加者：一般28名、講師4名、役員7名

テーマ：「学生支援と図書館－図書館サービスの方向性－」

講演① 永田治樹氏（筑波大学名誉教授）

「図書館サービスの方向性を俯瞰する

－インフォメーションコモンズ・ラーニングコモンズ」

講演② 宇陀則彦氏（筑波大学）

「電子図書館サービスを構築する－ヴァーチャルコモンズに向けて」

シンポジウム 「図書館サービスの方向性」

パネラー：永田治樹氏、宇陀則彦氏、高橋和子氏、毛利和弘氏

話題提供：高橋和子氏（横浜女子短期大学図書館）

## 3. 2010 (H22)年度活動方針

### (1) 地区協議会研修会

- ・ 毎年10月開催予定
- ・ 講演と報告に関して、研究誌『短期大学図書館研究』（ISSN:0388-3663）30号（2011年3月発行予定）への論稿化を依頼。

### (2) 地区協議会会報の発行

- ・ 49号（9月発行、総会報告）、50号（3月発行、研修会特集）
- ・ 地区協議会会報の電子化（PDF化）  
47号（2009.9）から協議会HP（<http://shitantokyo.org>）にPDF化し掲載する。

(3) 本部・地区合同幹事会

- ・年間約6回の開催(奇数月、5・7・9・11・1・3月)
- ・臨時の合同幹事会については総会・研修会準備等の都合により随時開催。

5. 2009(H21)年度会計報告、2010(H22)年度予算書

私立短期大学図書館協議会 HP(<http://shitantokyo.org>)を参照。

6. 2010(H22)年度幹事校役割分担(敬称略)

【地区協議会】

- 会 長： 亜細亜大学・亜細亜大学短期大学部(毛利 和弘)  
事務局： 文教大学湘南図書館(小室 啓子)  
          青山学院女子短期大学図書館(小林 陽子)  
名 簿： 清泉女学院大学・短期大学図書館(田村 栄子)  
会 計： 鶴見大学図書館(近藤 聡子)  
研 修： 湘北短期大学図書館(高橋 可奈子)  
          青山学院女子短期大学図書館(小林 陽子)  
会 報： 実践女子短期大学図書館(土居 道子)  
監 査： 東京女子体育大学附属図書館(神月 博)

【本 部】

- 会 長： 亜細亜大学・亜細亜大学短期大学部(毛利 和弘)  
事務局： 日本体育大学図書館(谷口 豊)  
名 簿： 立教女学院短期大学図書館(篠原 智子)  
会 計： 山野美容芸術短期大学図書館(久保田 智弘)  
研 修： 青森大学・青森短期大学附属図書館(下山 修司)  
会 報： 香川短期大学付属図書館(小野 加代子)  
監 査： 国際学院埼玉短期大学附属図書館(葩島 千枝子)  
          文化女子大学図書館(小野 恵子)

▼2010(H22)年度 関東甲信越地区研修会報告

- テーマ： 「学生支援と図書館 Pt.3 『情報リテラシー教育の実践』」
- 日 時： 2010(H22)年10月22日(金) 11:00~17:00
- 会 場： 日本体育大学 東京・世田谷キャンパス 5F 大会議室
- 参加者： 45名

概要

大学図書館が教育研究にいかに関与することができるかが問われるようになり、学生支援のひとつとして、大学の情報リテラシー教育に図書館が参画するようになりました。しかし、予算・人員ともにきびしい短大図書館では、教育全体における位置づけや、教育方法・カリキュラムなどのノウハウ面でも悩みは尽きません。「実施はしているが効果が実感できない」「体制が整わず、実施に踏み切れない」という館も多いのではないのでしょうか。

今年度の研修会は、引き続き「学生支援と図書館」を統一テーマとしたうえで「情報リテラシー教育の実践」というサブテーマで設定いたしました。

基調講演は、短大に所属する木村修一氏にお願いしました。図書館が行う「指導サービス」と情報リテラシー教育との接点を明らかにできるように、具体的な指導展開例を紹介していただきます。「やる気を起こさせ動機付けにつながる導入部分の指導法とは」「ゼミテーマの例示キーワードを使った演習問題は本当に興味を引き起こすか」など、自分たちの教育フィールドに適した指導展開とはなにかを考えていくための場したいと思います。

事例発表では、タイプの異なる4つの図書館にお話いただきます。情報リテラシー教育を効果的に実施するためのヒントを得て、実務に役立てていただければ幸いです。

### 【講演】

講師：木村修一氏（北海道武蔵女子短期大学 専任講師）

テーマ：「図書館利用教育の重要性と実施ポイント ―実践事例から考察する―」

内容：高校時代の学校図書館利用に関する新入生アンケート結果を導入部とし、北海道武蔵女子短期大学で実施されている「図書館情報探索講座」について具体的に解説していただいた。教育のパートナーとしての図書館員による指導サービスの必要性と、情報リテラシー教育支援の重要性を強調する講演であった。

### 【事例報告】

報告①：田村栄子氏（清泉女学院大学・短期大学図書館）

テーマ：「学習支援の第一歩 ―＜図書館でできること＞を伝える―」

内容：学生に対する学習支援の第一歩は、「図書館でできること」を伝えることであるという基本的な姿勢を明確にした事例報告。国立国会図書館見学ツアー、PR企画についても報告があった。

報告②：高橋可奈子氏（湘北短期大学図書館）

テーマ：「湘北スタイルのラーニング・コモンズを目指して」

内容：入学前の情報リテラシー教育、入学後の3つのプログラム、図書館リニューアル後の授業と連携した活動など、湘北スタイルのラーニング・コモンズを目指して実施されている活動についての事例報告。

報告③：大石弘美氏（青山学院女子短期大学図書館）

テーマ：「多様な6学科構成に対応した学生支援」

内容：規模の大きい短大図書館の事例として実際に配布している数種のパスファインダーを紹介し、「卒業生像」を明確にした上で、6学科それぞれの特性に対応したプログラムを組んでいる事例報告。

報告④：山田かおり氏（嘉悦大学情報メディアセンター）

テーマ：「嘉悦大学における＜学生に火をつける＞ための学習支援環境」

内容：平日23時まで開館、学生全員がノートPCを所有、読書ラリー、店頭選書ツアー

一の実施などの先進的な取り組みを中心に、学生スタッフがどのように勤務、活動しているかの事例報告。

#### 【パネルディスカッション】

パネラー：木村修一氏・田村栄子氏・高橋可奈子氏・大石弘美氏・山田かおり氏

進行：毛利和弘氏（もうりかずひろ 亜細亜大学・亜細亜大学短期大学部 非常勤講師）

事前質問、当日の質問票を中心に、就職支援活動、短期大学ならではの情報リテラシーの方法、利用教育を授業と連携させる工夫、スタッフの研修などについて、進行役を中心に自由にディスカッションを行った。



【研修会の様子】

#### ▼『短期大学図書館研究』31号（2012.3）原稿募集

ただいま 2011（H23）年度発行『短期大学図書館研究』の原稿を募集中です。図書館に関する研究論文、調査・事例報告、情報・ニュース等、投稿してみませんか？

詳細は私立短期大学図書館協議会HP（<http://shitantokyo.org>）の研究誌原稿募集に掲載してあります募集要項等をご覧ください。投稿をお待ちしています。

#### ▼事務局日より

##### ◎2011（H23）年度幹事校

会則に基づき、平成23-24年度幹事校として新たに下記の館が決まりました。

☆共立女子大学・共立女子短期大学図書館

☆戸板女子短期大学図書館

☆新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部図書館



#### ▼編集後記

2010年発行号より会報の発行を年1回とさせていただきます。今号は会報49・50号合併号としてお届けします。私立短期大学図書館協議会HP（<http://shitantokyo.org>）からは過去の会報も見るできるようになりました。また、会計報告・予算書についても、協議会HPから見るできるようになりましたのでそちらをご確認ください。今号は2010年5月に内田洋行で開催されました総会の報告と、10月に日本体育大学で開催されました研修会の報告です。

会報作成に当たりご協力いただきました方々に心からお礼申し上げます。

今後ともよろしく願いいたします。

（実践女子短期大学：土居）